



FLOWER BULBS SINCE 1955

株式会社 中村農園

NAKAMURA-NOEN CO.,LTD.

〒781-0270 高知県高知市長浜 5381
5381, Nagahama, Kochi 781-0270, Japan

☎ 0120-874195 (ハナヨイキューコン)

Tel. (088)841-1311 Fax. (088)841-0603

E-mail: info@nfb.co.jp URL: http://www.nfb.co.jp

お客様各位

情勢報告

2022年6月10日

株式会社 中村農園

中村 慶吾

いつも大変お世話になっております。ご報告申し上げます。

2022年オランダ産の単価について、5月11日にご案内させていただきました。単価がわからないままご注文を進めていただく事は、非常に危険性のある年と考え、少し変則的な案内方法となりましたが、弊社の真意と、公平性のバランスに配慮した対応に、ご理解をいただけましたら幸いです。

昨年は、球根生産量が全般に不足する観測から、球根単価を考えずに慌ててご注文する場面も多かったと存じます。一方今年は新品種や無花粉品種、古くなり生産が減少した品種などが供給不足ですが、全体としては需給バランスが取れております。徐々に、完売や仕入可能な球根相場が上がり、それに合わせて新規のご注文向け単価は変更してきておりますが、一般的な品種は追加発注できるものもございます。

弊社としましては、皆様のご注文時期の遅れや、それに伴う値上り、取扱い球数の減少などを覚悟しておりましたが、現時点で、昨年同時期を超えるご注文をいただいております。輸出会社の協力も得られ、発注も順調に推移しております。

皆様のご支援に心より感謝を申し上げ、もっと良いサービスを目指してまいります！

① コストの背景

昨今、ニュースや5月下旬の「クローズアップ現代」でも取り上げられていたように、大企業の収益向上・インバウンド消費などの期待から、世界と日本の金融政策の違い(金利差)を受け、円安は20年ぶりの水準、円の価値(実質実効為替レート)は2022年2月時点(1ドル=約115円)で既に50年前の1972年水準となっており、6月現在1ドル=133円程度では、更に昔の水準に低下しているものと思われま

す。5/25放送の「クローズアップ現代 “円安と物価高のダブルパンチ あなたの財布はどうなる!?”」の内容は、NHKホームページにわかりやすく紹介されています。

ヨーロッパでは、金融政策による物価上昇に加えて、ウクライナ-ロシア情勢により、LNGや輸入資材の価格上昇が日本以上に深刻で、一部輸出会社は肌感覚として、景気は良くはないと感じています。

オランダの輸出会社は流通業ですが、同時にパッキングや荷造りを行う加工業者でもあり、箱・ピートモス・木製パレット(特に値上り)など、収穫期に必要な資材のコストが上がると想定されています。球根相場以上に、資材経費をいかにコントロールできるかが、輸出会社の価格競争力になっています。